

最悪だ！
このタイミングで
インキュバス王蟲
だと

レベルシックスの
冒険者でも手こずる
モンスターだぞ
今の私たちでは…

いや…これは
不幸中の幸いと
言うべきか
ベルが意識を
失っている今なら

落ち着け
インキュバス王蟲は
敵対さえしなければ
獲物の命までは
奪わないハズだ

争おうとさえ
しなければ
こいつは…



う…

くっ

溶解液か…
傷口にしみるな

しかもご丁寧に
媚毒入りとは…
厄介な

く…

ヒッ

ヒッ

大丈夫だ…
どうという
ことはない

インキュバス王蟲は
性欲さえ満たせば
去っていくはず
これでベルを
守れるなら…

ひ

やつ！

ハハハ…

ああっ

やあ

しかし…
思った以上に
毒の回りが
早い…

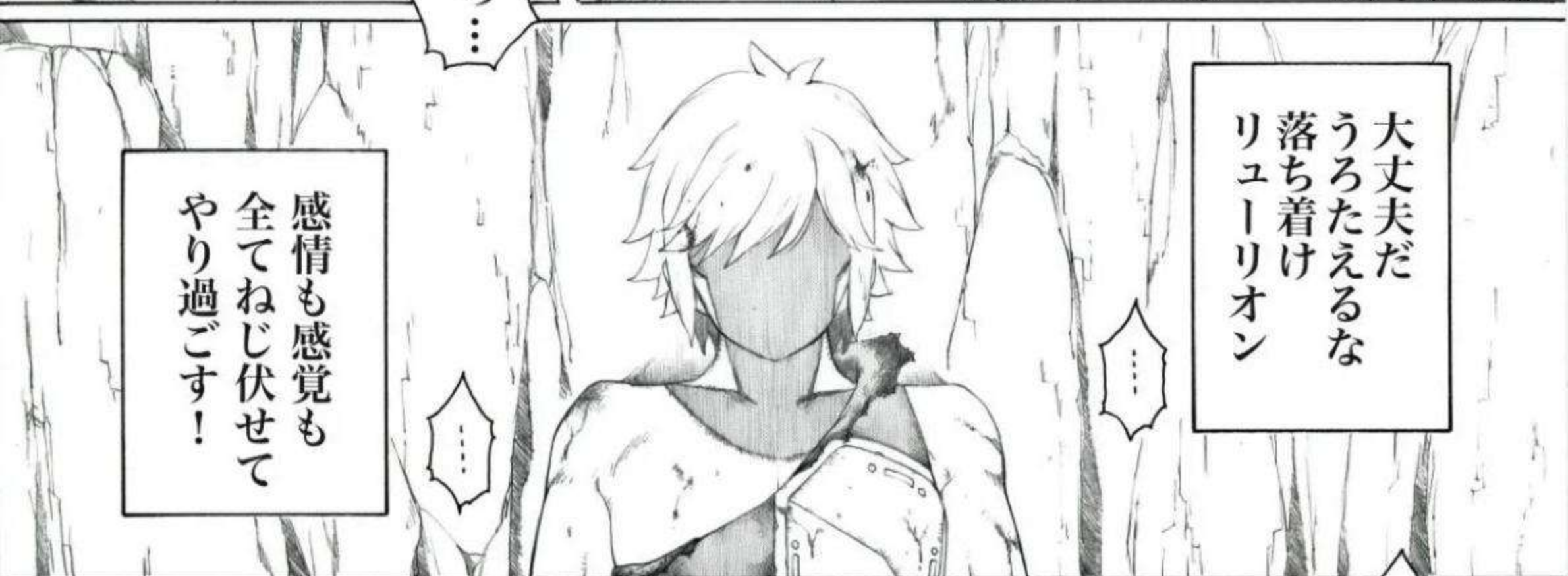
あっ！

いかがわしい感情が
込み上げてくる…
身体が言うことを
きかない…

は…あっ

フキョ…

ヌキョ…





くっ！
このっ…

なんという
悪趣味な！

コイツ!?
意思があるのか!?
わざとこんな…



くっ…なんだ
この高揚感はっ!?
恐ろしい
悍ましい
ハズなのに…

三千!!!

駄目だ!
私は何を望んで
いるのだ!?!
こ…こんな…

あ

フル…

…ッ!

あが…っ

フル…

フル…



アッ！

ああっ

や…あ

あ…悪魔的だ！
この快樂に抗える
者などこの世界に
いるはずが…

アッ

アッ！

ガッ

ヒッ

フッ…
とんだ
お笑い草だな…

い…ああっ

ひぎっ



これが
疾風と畏怖された
リューリオンの
本性ということか



一皮剥けば
娼婦のように
喘ぐただの
雌豚ではないか



いつそ受け入れて
しまえばいい
エルフなど詮は
この程度の下等な
種族なのだ

こんな姿を
ベルが見たら
何と思うの
だろうか

もし…
今…ベルが
目を覚ましたら
私はどうなって…



その後
無事に深層から
生還した2人
だったのだが

あ、あの
リユーさん？

あ…あなたの
顔が…

見れない…

ええええ!!
な…なぜ!!

